



平成 25 年 10 月 28 日

各 位

会社名 日本電信電話株式会社
代表者氏名 代表取締役社長 鵜浦 博夫
(コード番号 9 4 3 2 東証第一部)

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社による 米国のデータセンター事業者 RagingWire 社の株式取得について

当社子会社であるエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社は、米国のデータセンター事業者である RagingWire Data Centers (所在地：米国 カリフォルニア州サクラメント、略称：RagingWire 社)の株式 80%の取得について株主と基本合意に達し、2013 年 10 月 28 日に株式譲渡契約を締結しましたので、別紙の通りお知らせします。

なお、当社の連結業績への影響は軽微であります。

〈本件に関する問合せ先〉

日本電信電話株式会社 IR室

會田、小菅

TEL : 03-5205-5581

FAX : 03-5205-5589

米国のデータセンター事業者 RagingWire 社の株式取得について

NTTコミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、米国のデータセンター事業者である RagingWire Data Centers (所在地：米国 カリフォルニア州サクラメント、略称：RagingWire 社)の株式の約80%を、約3億5,000万USドルで取得することについて株主と基本合意に達し、2013年10月28日に株式取得に関する契約を締結しました。これにより、NTT Comグループとしての米国で提供可能な高品質データセンターのサーバールーム面積が大幅に拡大され、お客さまのクラウド・データセンターサービスへの旺盛な需要にも対応が可能になります。また、RagingWire社による、TierIV^{*}1基準を超える高信頼・最新鋭のデータセンターを設計・運用するノウハウや特許技術を、NTT Comのデータセンターサービスへ展開し、品質向上を進めます。

1.背景・目的

活発なICT産業や、企業のクラウド利用などICT環境のアウトソース拡大を背景に、世界全体の50%以上を占める米国のデータセンター市場は、2010年から2013年にかけて約2倍の成長を遂げています。NTT Comは米国において8都市でデータセンターサービスを提供中ですが、既存の提供能力を上回る需要があり、新たに販売可能なスペースが逼迫している状況でした。

今回の株式取得により、RagingWire社が保有する、米国西海岸サクラメントの2棟、東海岸バージニア州アッシュバーンの1棟、合計3棟の大規模・高品質のデータセンターを加え、米国においてNTT Comグループが提供するデータセンターのサーバールーム面積は約20,000㎡から約43,000㎡へ拡大します。これによりNTT Comは「Nexcenter™」ブランドのもと、全世界150拠点以上でデータセンターサービスを提供することとなります。

(別紙1) 米国のデータセンター拠点

また、大規模データセンターにおいて、電源設備を完全に冗長化する「2N」より更に高い信頼性を、「2N」と同等以下の投資額で実現できる「2N+2」構成や、電源切り替え時でも瞬断することなく設備のメンテナンスを行うことができる技術など、RagingWire社が保有するデータセンターの効率的な設備設計・運用に資する複数の技術特許を活用したマネジメントノウハウを、NTT Comの他のデータセンターへも順次導入していく予定です。

今後は、さらなる成長が期待される米国市場において、データセンターサービスを含めたトー

タル ICT ソリューションの提供能力を強化するとともに、グローバル共通品質で、堅牢性・信頼性に優れた NTT Com データセンターをベースに、グローバルシームレスなクラウドサービスの展開を加速していきます。

2. 株式取得の概要

- (1) 株式取得比率：約 80%

3. RagingWire 社の概要

- (1) 会社名 : RagingWire Data Centers
- (2) 所在地 : Sacramento, California, United States.
- (3) 設立年 : 2000 年
- (4) 代表者 : George Macricostas, CEO
- (5) 拠点 : 米国 (カリフォルニア州サクラメント、バージニア州アッシュバーン)
- (6) 従業員数 : 約 300 名
- (7) 売上額 : 約 8,500 万 US ドル
- (8) 事業概要 : 米国データセンターサービス事業者
- (9) 主要顧客 : Polycom 社や NVIDIA 社など ICT 企業を中心に約 200 社
(別紙 2) RagingWire 社主要顧客

■お問い合わせ先

NTT コミュニケーションズ株式会社

経営企画部 広報室

工藤 山下

03-6700-4010

e-mail: hodo-cp@ntt.com

*1:米国 TUI (The Uptime Institute)における商用電源、空調、UPS、発電機、配電ルートなどデータセンターに必要なファシリティの冗長構成や、運用体制・レベルを詳細に評価することにより、データセンター全体としての品質、信頼性を客観的かつ包括的に評価する仕組み。「TierI」から「TierIV(最高水準)」があり、「TierIV」は、問題が生じても片系供給し続けるなど、冗長性の担保された可用性の非常に高い構成であることを示す。

別紙1 米国のデータセンター拠点

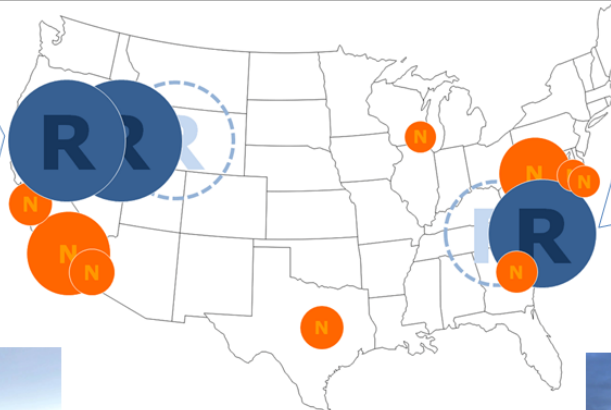
米国サーバールーム面積 : 約20,000㎡ → 約43,000㎡へ拡大

*総床面積 : 約31,000㎡ → 約91,000㎡へ拡大

高品質・大規模なDCサービスの提供能力を大幅に強化
北米の旺盛なDC・クラウド需要に対応

California Data Center Campus (サクラメント)

- ・地震リスク低
- ・電力安価
- ・シリコンバレーの需要を取り込む
- ・サーバールーム面積
第1棟 約8,000㎡
第2棟 約8,500㎡
第3棟 建設中



● NTT Com のDC
● RagingWire のDC
※円の大きさはサーバールーム面積に比例

Virginia Data Center Campus (アッシュバーン)

- ・2012年建設の最新鋭DC
- ・電力安価
- ・光ファイバーインフラが整備されており、安価・即時に利用可能
- ・サーバールーム面積
第1棟 6,700㎡
第2棟 近く着工予定



SEAMLESS CLOUD FOR THE WORLD



別紙2 RagingWire社主要顧客

ICT事業者を中心に約200社のお客さまへサービス提供中



SEAMLESS CLOUD FOR THE WORLD

